

令和7年度 学校要覧

国立大学法人
兵庫教育大学

▼ 附属幼稚園 ▼ 附属小学校 ▼ 附属中学校

兵庫教育大学附属学校園のミッションとビジョン

日本の教師教育をリードする兵庫教育大学の附属学校園として、ミッションとビジョンを遂行し、先導的な教育実践研究を推進するとともに、一人一人の子どもの学びや成長が保障される創造性豊かな教育の実現等をめざします。

ミッション

大学と一体となった先導的な 教育実践研究の推進

「教師教育のトップランナー」をビジョンとして掲げる大学と一体となり、先端的な教育手法を取り入れ、理論と実践の融合に取り組み、先導的な教育実践研究を推進します。

新しい時代の教員養成に 即した教育実習の実施

学校や社会の変化を見据えつつ、将来学校教員となる学生に対して教育実習を提供し、新たな時代を担う教員の資質・能力の向上に努めます。

地域のモデル校としての 役割の遂行

現代的教育課題の解決に挑む教育研究活動を推進し、その成果を地域社会に還元することによって、地域のモデル校としての役割を担います。

ビジョン

学校像

先端的な教育環境のもとで、幼稚園、小学校、中学校の12年間を通して、園児・児童・生徒、教職員、保護者が一体となって、地域社会と連携しながら、一人一人の子どもの学びや成長が保障される創造性豊かな学校をめざします。

子ども像

これからの社会において必要とされる情報活用能力を身に付けるとともに、主体的かつ対話的な教育活動を通して、心身ともにたくましく、未来を切り拓いていく知的創造力と寛容性を兼ね備えた、グローバル社会で活躍できる人間を育成します。

教員像

全国の自治体から附属学校園に派遣される教員が、附属学校教員としての自覚をもち、互いに敬意をもって高め合い、学校における働き方改革を踏まえ、先進的で優れた教育実践に取り組み、地元自治体の中心的な教員として活躍できる資質・能力の向上に努めます。



附属幼稚園

教育目標

教育基本法及び学校教育法等で定められている幼稚園教育の目的と目標の基盤の上に立ち、地域の実態に即して「心身ともにたくましく育てる」ため、次の教育目標を設定し、保育活動の推進にあたる。

健康な体の
子ども

やさしく
豊かな心を
もつ子ども

よく考えて
最後までやりぬく
子ども



幼児の状況

令和7年5月1日現在

学級編成

	3歳児		4歳児		5歳児		合計
	うめ	もも	ひまわり	ゆり	すみれ	わかば	
男	5	5	6	6	6	5	33
女	4	4	3	3	4	6	24
学級別 合計	9	9	9	9	10	11	57
学年別	18		18		21		

地域別

	幼児数 (%)
加東市	30 (52.6)
小野市	15 (26.3)
西脇市	7 (12.3)
加西市	2 (3.5)
三木市	2 (3.5)
三田市	1 (1.8)
合計	57

(6市)

一日の保育の流れ





心身ともにたくましく育てる

本園の特色

うれしのタイム

一人一人の幼児が好きな遊びに取り組みながら、自分の実現したいことに熱中したり、友達と様々なやりとりをしたりしながら、共に遊びを創り出していく場として、「うれしのタイム」を一日の保育活動の中で「学級・学年の活動」と同じように大切にしています。



「きっずくらぶ」(子育ての支援)

保護者自身が子育ての力を高めることをめざし、「保育参加」「園庭開放」「子育て講座」「子育て相談」などを実施しています。



大学・他校種との連携

大学教員の専門性を生かした活動や附属小・中学校や公立高校との交流を、保育に効果的に取り入れています。



学びと仕事を支える子育て支援

預かり保育（かんがるー一む）
学び、働く保護者を支援し、園児に保育時間前・後のふさわしい過ごし方を提供するため、附属幼稚園では預かり保育を実施し、園児の健やかな成長を促します。

年間行事

毎月 誕生会、発育測定
子ども安全の日(避難訓練・安全点検)

随時 ふよっこデー(保育参観・参加)
附属小・中・社高校との交流活動
子育てひろば(子育ての支援活動)
大学との連携(親子活動
「造形遊び・運動遊び」・陶芸活動他)

4 第一学期始業式・入園式
親子入園・個人懇談
PTA総会

5 定期健康診断
学校観察実習
教育実習
個人懇談

6 入園募集要項公示
園外保育
プール活動

7 入園募集説明会
学級懇談会
第一学期終業式

8 入園選考

9 入園選考結果発表
第二学期始業式

10 運動会
園外保育

11 不審者対応訓練

12 研究発表会
ハッピーパーティ
第二学期終業式

1 第三学期始業式
もちつき

2 入園説明会
生活発表会
新入園児親子一日入園
親子愛園作業

3 お別れ会
修了証書授与式
修了式



附属小学校

教育目標

ねばり強く問いつづけ、
よりよいものをつくり出す子

求める

より高い価値を追求する力

はげまし 支え合い
共に伸びる子

支える

やさしく、
きびしくみつめる愛

人間として
生きぬく力を
育てる

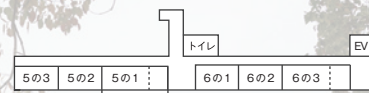
強い心とたくましい
体をつくる子

鍛える

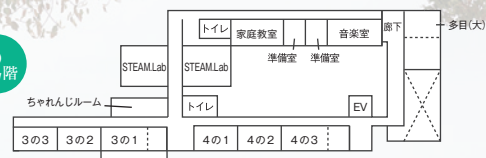
心も体もたくましく、
しかも旺盛な実践力

校舎内 配置図

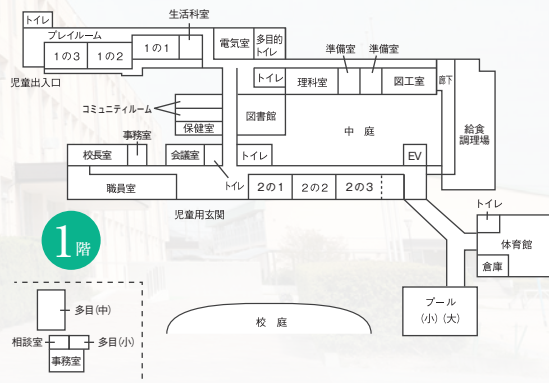
3階



2階



1階



児童の状況

令和7年5月1日現在

学級編成

	1年			2年			3年			合 計
組名	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	
男	7	7	8	13	13	12	11	10	10	
女	9	9	9	10	11	11	10	10	10	
学級別 合計	16	16	17	23	24	23	21	20	20	
学年別 合計	49			70			61			
	4年			5年			6年			
組名	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	
男	13	14	13	9	10	10	13	13	13	
女	9	9	10	14	14	14	9	10	10	
学級別 合計	22	23	23	24	24	22	23	23		
学年別 合計	68			71			68			387

地域別

	児童数 (%)
加 東 市	184 (47.5)
小 野 市	54 (14.0)
西 脇 市	56 (14.5)
三 木 市	28 (7.2)
多 可 町	2 (0.5)
加 西 市	27 (7.0)
加古川市	12 (3.1)
三 田 市	7 (1.8)
丹波篠山市	4 (1.0)
神 戸 市	6 (1.6)
姫 路 市	4 (1.0)
明 石 市	2 (0.5)
西 宮 市	1 (0.3)
合 計	387

(12市1町)



「人間として生きぬく力を育てる」 ために

昭和 55 年創設以来、「人間として生きぬく力」を掲げ、子どもが「学ぶ」ことの大切さ、楽しさを知り、「学び」の本来の意義を理解し、生涯にわたって「学び」続ける力と確かな「人間力」をめざして教育実践を行っています。

「人間として生きぬく力を育てる」ために、以下の 5 つの要素が重要と捉えています。

- ❶ 基礎となる学力
- ❷ これを駆使してより深い学習を自ら求めていく探究心（学習力）
- ❸ 豊かな感性
- ❹ 他者の立場で物事を考える思いやりの精神
- ❺ 多くの人から愛される立ち居振る舞い



先導的な教育研究の推進「Society5.0時代を築き、生きぬく子どもの育成」

これまでの「デザイン思考」に加えて大学と附属学校園が一体となって STEAM 教育を推進しています。そのため、文部科学省の教育課程特例校の指定を受け、新教科「情報活用科」を設定し、1人1台端末を活用して、プログラミング教育や教科の学びをいかに深めていくかということに取り組んでいます。

また、英語教育や国際理解教育に取り組んでいます。英語教育では1年生から6年生までALTとのチームティーチングのもと英語教育を行っています。5・6年生では、英語検定受験をめざす希望者対象の放課後英語教室「キッズ・イングリッシュ」、フィンランドへの児童生徒の訪問団派遣などを行っています。グローバル化が進展するこれからの時代を生き抜くための子どものコミュニケーション能力を育みます。

地域のモデル校としての役割の遂行

先導的な教育研究の推進と共に、教科指導では教科担任制を導入し、専門的に研究している教科担当の教員が中心となって、質の高い授業と複数の教員による多面的な児童理解を行い、児童一人一人へのきめ細かな指導・支援をめざしています。

また、附属学校としては珍しい学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を推進しています。附属学校ならではの取組として、授業実践交流会や附属中学校との合同研究発表大会の開催など、地域の「教員の知の拠点」化をめざした活動を進めています。

学校力～豊かな人材と環境、そして温かい仲間～

全国から人事交流で来た教員が、各地域の学校教育の特色やそこで培った経験を生かし、大学と一体となって、先進的で優れた教育実践に挑み、より良い教育を行います。

自然豊かな環境のもと、広い校舎と運動場で伸びやかに教育活動を行っています。さらにインテル社等の企業の協力支援も受けて整備したSTEAM.Lab（スティームラボ）を活用し、海外とのオンライン交流や3Dプリンターを活用したもの作りなどに取り組む環境が整備されています。

1年生から6年生まで縦割りでの学習活動を活発に行います。年齢を超えて多くの友達と学び合う場を作っています。対話を大切にし、互いに認め合い成長を喜び合う仲間づくりに取り組んでいます。また、3附属学校園間の交流も頻繁に行っています。



確かな学力



たくましい体



豊かな心

年間行事

大学教員と連携した各教科研究会

- | | |
|----|---|
| 4 | 入学式
第一期始業式・着任式
PTA総会
なかよし遠足
はじめましてうれしの班 |
| 5 | 授業参観・学級懇談会
学校観察実習・教育実習
学校説明会・オープンスクール |
| 6 | スポーツフェスティバル
授業実践交流会
水泳指導（七月まで） |
| 7 | 個人懇談
学校説明会
第一期終業式 |
| 8 | フィンランド国際交流プログラム
（フィンランド訪問） |
| 9 | 入学募集要項公示
第二期始業式
学校説明会・オープンスクール |
| 10 | 入学願書受付
教育実習
授業実践交流会
林間学校（四年生） |
| 11 | 入学選考・結果発表
自然学校（五年生）
修学旅行（六年生）
不審者対応訓練 |
| 12 | 個人懇談
第二期終業式 |
| 1 | 第三期始業式
研究発表大会 |
| 2 | 新一年生入学説明会
ありがとううれしの班
附小っ子学園祭 |
| 3 | 卒業証書授与式
修了式 |



附属中学校

教育目標

STEAM教育

探究総合

附属中学校
の生徒像

平和で
人間らしさが追求
できるより良い社会の実
現のために、物事を多角的多
面的に理解し、自分で目標を設
定し、振り返り、責任をもって
行動することで、社会の変化と
持続可能性をもたらす新しい
価値観を「共創」できる市
民の育成をめざす

Agency

校舎内 配置図



多目的ルーム



図書館（今年度完成予定）



STEAM Lab



AL教室

生徒の状況

令和7年5月1日現在

学級編成

	1年			2年			3年			合 計
組名	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	
男	14	14	15	13	12	12	13	13	13	
女	14	14	14	12	13	13	16	16	16	
学級別 合計	28	28	29	25	25	25	29	29	29	
学年別 合計	85			75			87			247

地域別

	生徒数 (%)
加 東 市	113 (45.7)
小 野 市	35 (14.2)
西 脇 市	41 (16.6)
三 木 市	18 (7.3)
多 可 町	8 (3.2)
加 西 市	20 (8.1)
三 田 市	4 (1.6)
丹波篠山市	4 (1.6)
加古川市	4 (1.6)
合 計	247

(8市1町)



これからの学校教育のあり方を生徒と教員が共に探究し続ける学校

平成29年度から「総合的な学習の時間」を主軸としたクロスカリキュラム(教科横断的な学び)を通した「クロスカリキュラム・マネジメント」を研究の中核とし、実践研究を積み重ねてきました。平成30年度からの2年間は、国立教育政策研究所の教育課程研究指定を受け、「先進的な教育とは何か」、「それは生徒や教員にどのような影響を与えるのか」また「本校の独自性とは何か」という問いと向き合い続けてきました。そして、現在もこれからの学校教育のあり方について研究しています。

令和5年度から、これまで本校が積み重ねてきた実践研究を基軸に、大学が教員養成フラッグシップ大学の取組において提案した日本型STEAM教育J-STEAMの実践開発に取り組んでいます。今年度も大学の強固な協力の下、先進的かつ先導的な実践を展開し、一人ひとりの子どもの学びと成長を保障するとともに、教員の指導力の向上に努めています。

このように、本校では「教師教育のトップランナー」を謳う兵庫教育大学の附属学校としての役割と責任を果たし、これからの学校教育のあり方を生徒と教員が共に探究し続けています。



▲校内キュレーション

自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する Agency の育成

附属中学校は、OECD Education2030 で提唱されている「Agency」の育成をめざしています。不確実性が高まる社会で、Well-being(より良い社会)をめざすことは重要です。平和でより良い持続可能な社会の実現を念頭に教育研究を進めています。

「生徒も教員も“学び続ける”探究学習の実現」

キャリア探究総合

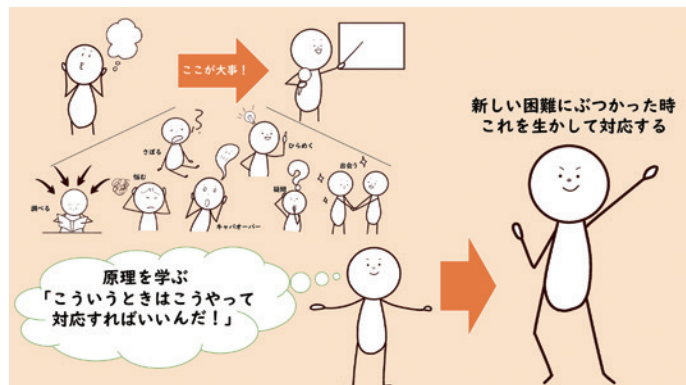
社会に生きるホンモノの大人たちと一緒に、現実社会における課題の解決や、それに向けた資質・能力の向上を図りながら行われる“子どもも大人も学ぶ探究的な学び”の実践



●「自分の好きなこと」×「地域や社会にできること」で人を笑顔に

総合的な学習の時間ではAgencyを育成するために、「自分の成長を語れるように」ということを大切にしながら、探究学習に取り組んでいます。探究活動の過程の中で、悩んだことや失敗したこと、成功したこと、誰かとの出会い、そこでの気づきや学び、身につけた力こそが、変化の激しい時代において困難に立ち向かうために必要な資質・能力であると考えています。このような気づきや学びを意識化させるために、探究学習を終えて自分がどのように成長したのかを語る活動を行っています。

令和6年度は「『自分の好きなこと』×『地域や社会にできること』で人を笑顔に」をテーマとして探究学習に取り組みました。生徒が夢中になって取り組む課題の設定はもちろんのこと、教員も一緒になって探究することで共に学び続ける探究の実現をめざしています。また、探究活動が学校の中だけにとどまることがないよう、地域の方や企業に来ていただき探究に参加していただきました。講義をしていただくだけでなく、生徒と一緒に探究していただくことで、“子どもも大人も学ぶ探究的な学び”の実践をめざしています。



年間行事

STEAM教育の実践開発 / 大学教員、地域等と連携したキャリア探究総合

4

第一学期始業式・入学式
生徒会入会式
交通安全教室
授業参観(PTA総会)
生徒総会

5

実地教育Ⅰ
体育大会

6

情報講演会
加東市総合体育大会
期末テスト
オープンスクール(公開授業)

7

東播総合体育大会
公開授業研究
第一学期終業式
三者懇談
オープンスクール(体験授業)

8

フィンランド国際交流プログラム
(フィンランド訪問)

9

第二学期始業式
公開授業研究
加東市新人総合体育大会
一・二年生校外学習(万博)
一年生わくわくオーケストラ
三年生修学旅行
実地教育Ⅱ

10

東播新人総合体育大会
友誼祭
三年生進路説明会
公開授業研究

11

期末テスト
不審者対応訓練
入学募集要項公示
公開授業研究

12

三者懇談
生徒会選挙
加東市中学校駅伝競走大会
第二学期終業式

1

第三学期始業式
防災訓練
入学選考・結果発表
研究発表大会

2

期末テスト
入学説明会

3

三年生を送る会
卒業証書授与式
修了式

兵庫教育大学附属学校園の 教育を支える取組

附属学校園における心と学習への支援

附属学校園では、公認心理師又は臨床心理士資格を保有したスクールカウンセラーを各校園に配置し、園児・児童・生徒及び保護者からの相談に当たっています。

また、小学校及び中学校には学習補助員を配置し、学習支援・学校生活支援に取り組んでいます。これらの相談・支援活動を「附属学校教育相談室」で一元的に管理し、校種を越えて継続的で横断的な支援を行っています。

さらに、子ども発達支援医、スクールロイヤーの配置により、通常の相談業務では解決が難しい事案に対応できるよう、医療的、法的観点から専門的に相談できる体制を構築しています。

安全管理

園児・児童・生徒の安全を確保し、安心して学べるよう様々な対策を実施しています。

- 警備員2名の配置
- 兵庫県警とのホットラインの設置
- 通用門及びインターホンの設置
- 監視カメラ・モニターの設置
- 自動体外式除細動器(AED)の設置
- 安心メール配信の導入
- 安全な登下校指導の徹底
- 不審者侵入等を想定した訓練
- 引渡訓練

学びと仕事を支える「兵庫教育大学の子育て支援」

●アフタースクール

働く保護者を支援し、児童の生活・学習指導を行うため、附属小学校では放課後にアフタースクールを実施しています。異学年の児童と一緒に活動させることで社会性を育みます。

●預かり保育

学び、働く保護者を支援し、園児に保育時間後等のふさわしい過ごし方を提供するため、附属幼稚園では放課後に預かり保育を実施しています。園児の健やかな成長を促します。

●子育て支援ルーム「かとう GENKi」

原則週3日、主に未就園児とその保護者に無料で開放しています。就園前の乳幼児親子が安心して集える場を提供しています。

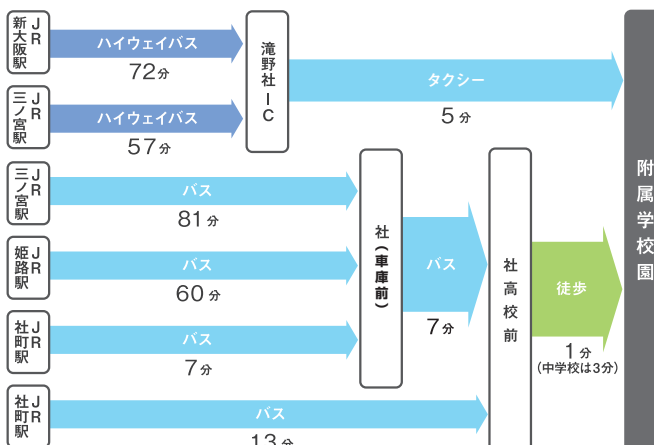
教員の構成状況

	人数	幼稚園	小学校	中学校	②と③の交流先
①大学独自採用教員及び大学兼務教員	22	8	8	6	兵庫県（姫路市・尼崎市・明石市・西宮市・洲本市・伊丹市・川西市・宝塚市・小野市・丹波市・たつの市・宍粟市・加古川市・加西市・多可町・赤穂市・高砂市・佐用町）
②兵庫県・神戸市教育委員会との人事交流教員	24	0	13	11	神戸市・北海道・岐阜県・京都府・大阪府・島根県・岡山県・宮崎県・鹿児島県・堺市
③他府県教育委員会（政令市教育委員会含む）との人事交流教員	11	0	8	3	
④非常勤講師及び学習支援員など	58	15	18	25	
合計	115	23	47	45	

交通アクセス



●交通案内



お問い合わせ

兵庫教育大学附属幼稚園

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
☎0795-40-2227 fax:0795-40-2228
<https://hyogo-u-kinder.jp/>

兵庫教育大学附属小学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
☎0795-40-2216 fax:0795-40-2219
<https://www.hyogo-u.ac.jp/element/>

兵庫教育大学附属中学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2007-109
☎0795-40-2222 fax:0795-40-2225
<https://www.hyogo-u.ac.jp/middle/>